



飛入り参加者：ゴン太（仮称）についての事後報告

利根運河を歩いている中、いつの間にか御一行と一緒に歩いていた大きな犬、ゴン太（仮称）。近くに飼い主はいるだろうし自分で帰れるだろうなどと思っていたのですが、何時までたってもみんなと一緒に尻尾を振ってお散歩お散歩。家に帰れなくなったのかそれとも帰る気がないのかはわかりませんが、とにかくそのまま昼食まで一緒にいました。

とってもおとなしい犬で、噛み付くこともなければ吠えることもありませんでした。ただ、大変な食い意地を見せてくれまして、オニギリを渡せば一のみで平らげ、道端に落ちているお菓子も飛びついて食べたりと、首輪はついてはいましたがひょっとしたら野良なのではないかと皆が心配していました。

結局昼食の後に、事務局のT田が来た道を引き返し飼い主を探していたところ、ゴン太は小路に入り、とある家の前でお座り。もしやと思いインターホンを押してみたら、そこが実家でした。5時間以上も行方を不明にしていたこともあって、ご家族の方が大変心配していたようです。無事に帰れてよかったですね、ゴン太。

……と、本当の名前は何かだったのでしょか…？



春の訪れは夏鳥の到来。集合地である運河駅にもツバメが営巣していました。



駅前では狭いので、利根運河にて朝のあいさつ。事務局スタッフの服部より、今回のコースの説明がありました。



利根運河を歩く御一行さま。



運河ぞいの寺社で休憩中の御一行さま+1匹。



利根運河に落ちている貝化石の意味を、わかりやすく事務局スタッフの朝見が説明。みんな興味深そうに聞いています。



斜面林沿いにある用水路で、何が見えたかな？ カワセミが飛んでいました。



関東圏とは思えない、見事な谷津です。オオタカやサシバも出迎えてくれました。

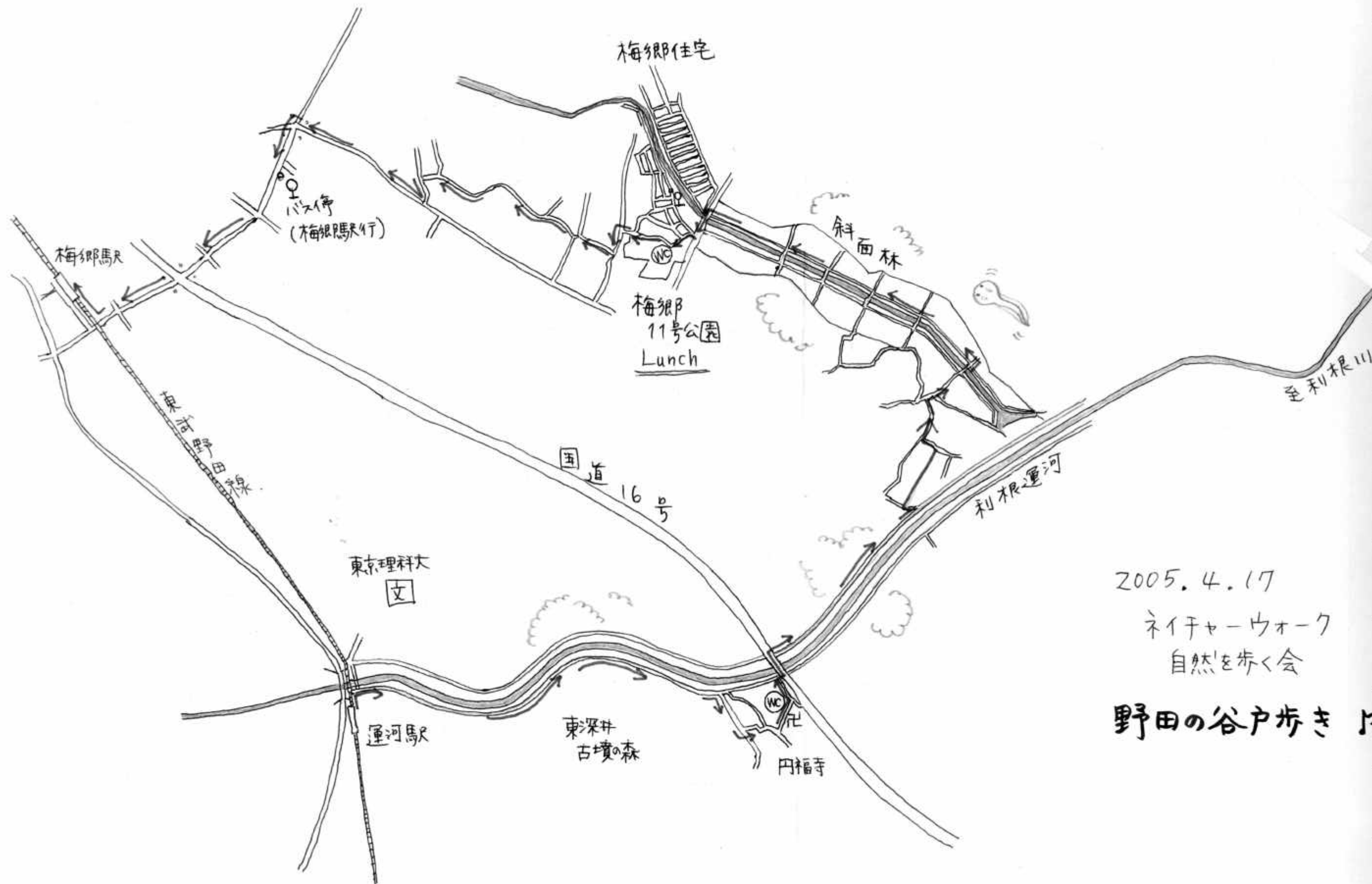


昼食の後に、スタッフの稲垣さんより認定証が渡されました。今回は2名の表彰でした。



昼食後に歩いたコースを代表するような代物。瓦には「ご自由にお持ち下さい（シバ）」とありました。





2005. 4. 17

ネイチャーウォーク
自然を歩く会

野田の谷戸歩き